

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			必要なスペースを確保しています。周知もしていければと思います。
	2	職員の配置数は適切であるか		○		基準を満たして開所するようにしていますが、活動内容によっては、基準以上に必要になる面もあると思います。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	建物の構造上、エレベータなど十分な設備がなく、スタッフの補助で解決しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			しっかりと目標設定と振り返りをするようにしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート調査結果を改善につなげています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			公開予定です。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		検討を要します。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			必要な研修を行うようにしています。実際に研修の成果が生きるような研修を心がけています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ニーズ、課題の把握をして計画作成に当たっています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		基本となるツールはありますが、個別の状況に合わせてアセスメントしています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			必要なプログラムをチームで検討しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			固定的プログラムではなく、個人に合わせて対応しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			状況が変われば必要な支援も変わってくるため、状況に応じて支援しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			状況に合わせて計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			分担・支援内容は事前に確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			その日に振り返りをして、次につなげるようにしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録をとり、次につなげるようにしています。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			モニタリングの結果を反映して計画を見直しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか		○		課題が見られる面もあるので、検討します。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		こどもの状況が良く分かるスタッフを参加させています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		必要な情報共有をおこなっています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	体制を整えるようにします。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	不十分な面があるので、話し合って改善していきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		必要な情報を提供するようにしています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	より密な連携を図っていきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		こども食堂を開いています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		随時参加するようにしています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡を取り合っ、必要な支援ができるようにしています。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	求めに応じて面談等の機会を設けるようにしています。周知に課題があります。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明するようにしています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		求めに応じて相談の場を設けるようにしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者も参加できるイベントを設けていますが、保護者同士の連携を支援するという点については課題があります。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		速やかに対応するようにしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	一層、広報・周知を強化する必要があります。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報についてはスタッフにも周知して、誓約をもらうようにしています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		必要な配慮を行っています。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		作品の展示会をはじめ、地域に開かれた活動を行っています。	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		マニュアルを整備していますが、周知が課題です。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			必要な訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に虐待防止・権利擁護等の研修機会を設けています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			虐待防止・身体拘束廃止の委員会を設けて実施しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			対応できる体制を整えています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			報告書を作成し、閲覧できるようにしています。